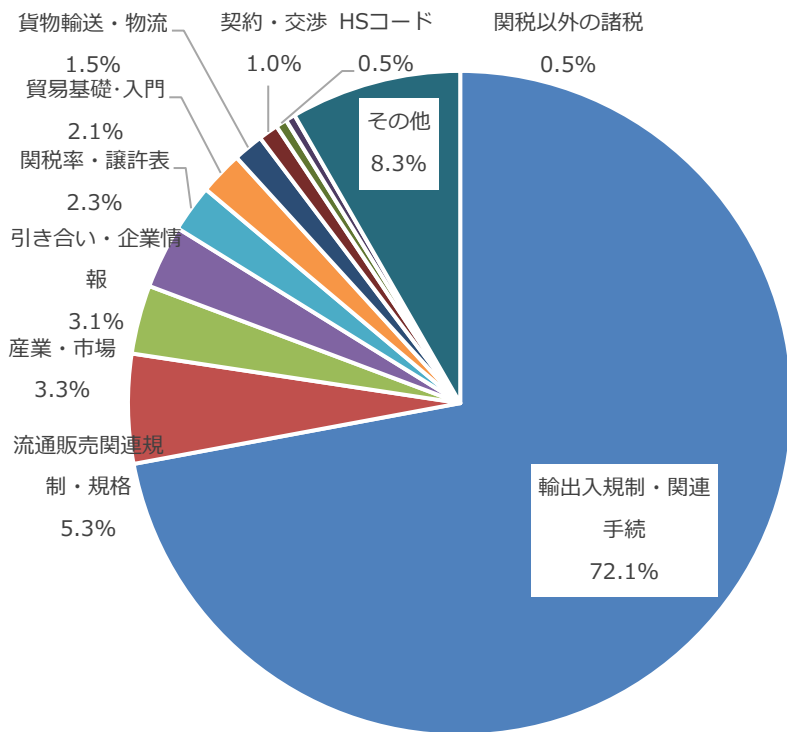


# 2025年度農林水産物・食品輸出相談窓口の相談傾向

## ◆ 相談項目

相談内容の70%以上は「輸出入規制・関連手続き」。  
 米国関税措置の影響で「関税率」に関する相談割合が増加。

図1 2025年度 相談項目割合

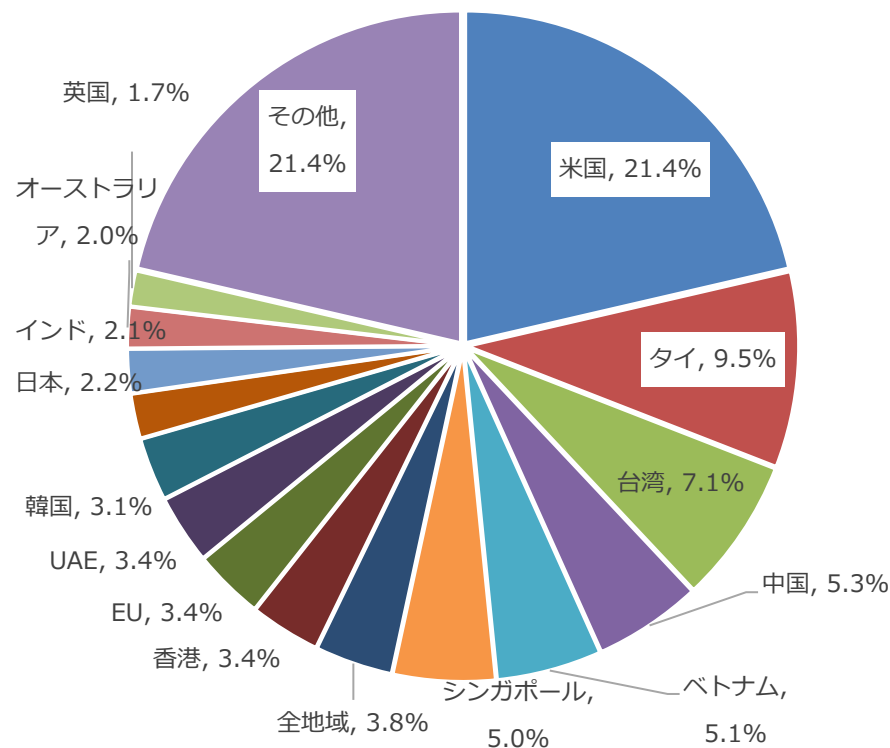


(注) 複数回答あり 相談件数は未公表。  
 (出所) ジェトロ農林水産物・食品相談窓口実績

## ◆ 相談対象国・地域

第1位米国、第2位タイ、第3位台湾の順位に変動はなかった。  
 米国関税措置に関する相談も含めて米国が一位。  
 中国の相談割合が若干増加して第4位。  
 ベトナム、UAEやインドなど新規市場への相談割合も増加。傾向。

図2 2025年度 相談対象国・地域割合



(注) 複数回答あり 相談件数は未公表。  
 上位15カ国・地域を表示。それ以下をその他に分類。  
 (出所) ジェトロ農林水産物・食品相談窓口実績

# 2025年輸出上位国・地域（金額ベース）

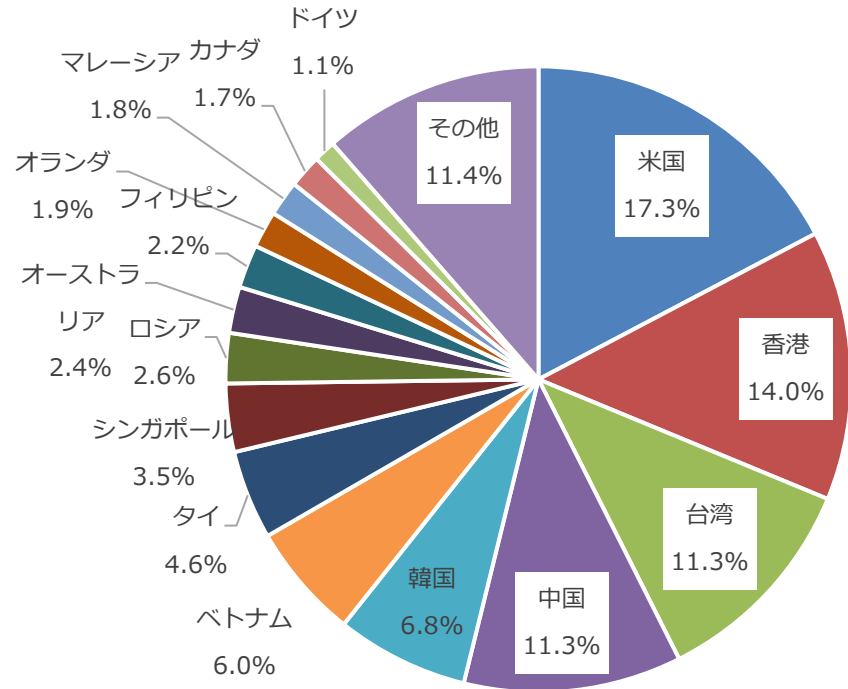
- ◆ 2025年の輸出額上位5カ国・地域は、米国、香港、台湾、中国、韓国。
- ◆ 2年連続輸出先首位の米国向け輸出は、13.7%増の2,762億円。

表1 2025年輸出上位20カ国・地域(金額ベース)

単位:100万円、%

順位	国・地域名	2024年		2025年	
		金額	金額	金額	伸び率
1	米国	242,925	276,175	13.7%	
2	香港	220,964	222,845	0.9%	
3	台湾	170,279	181,165	6.4%	
4	中国	168,087	179,865	7.0%	
5	韓国	91,134	109,372	20.0%	
6	ベトナム	86,198	95,376	10.6%	
7	タイ	62,804	73,535	17.1%	
8	シンガポール	55,698	56,342	1.2%	
9	ロシア	7,677	41,401	439.3%	
10	オーストラリア	32,766	38,208	16.6%	
11	フィリピン	28,738	35,755	24.4%	
12	オランダ	26,784	30,257	13.0%	
13	マレーシア	23,062	29,118	26.3%	
14	カナダ	22,564	27,436	21.6%	
15	ドイツ	16,086	18,054	12.2%	
16	英国	13,201	17,726	34.3%	
17	インドネシア	12,739	17,256	35.5%	
18	フランス	14,377	16,266	13.1%	
19	アラブ首長国連邦	10,114	11,917	17.8%	
20	カンボジア	11,013	11,892	8.0%	
	EU	85,777	99,668	16.2%	

図3 2025年輸出上位国・地域割合(金額ベース)



(注) 少額貨物は除く  
円グラフは上位15カ国・地域を表示。それ以下をその他に分類  
〔出所〕財務省貿易統計、「農林水産物輸出入概況」（農林水産省）を基にジェトロ作成